

伊賀市総合計画審議会 意見・対応一覧(第1回)

資料：1

No	意見(質問)	回答	対応	備考
1	・市民意識調査結果について、数字ばかりで分かりにくいので、グラフにしてほしい。	・今回は速報値であり、改めてグラフ化して示したい。	・参考資料③ 市民意識調査結果の抜粋資料	
2	・まちづくりアンケートの結果について、39歳がちょうど就職氷河期に入った世代なので、その上と下のズレを見たい。出来れば、39歳以下、59歳以下、60歳以上、という区切りで満足度がどう変わるのか示してほしい。	・データを加工し、ご提案の区切りで集計できるか検討したい。	・参考資料② 平成24年度 伊賀市まちづくりアンケート(抜粋)	
3	・正確な人口統計(年齢別)、産業統計(業種別)、観光統計、農業統計と次回に頂きたい。数字だけでなく、グラフをお願いしたい。	・準備させていただく。	・参考資料⑤ 新しい総合計画策定にかかる基礎資料 ・参考資料⑥ 伊賀市統計書	
4	・財政的な裏づけ資料がほしい。		・出せる資料があるかどうかも含めて検討	
5	・土地利用計画図について、実態に合わないのではないか。 ・都市マスタープランの将来都市構造図がいいのではないか。 ・この図では、市街化区域・市街化調整区域の廃止・存続の問題が踏まえられていない。人口減少に合わせたゾーニングや道路計画も根本的に見直すべきである。	・新市建設計画の図を使っているが、新しい総合計画を策定するに当たっては、考えて行きたい。	・都市マスの図を使うことを検討。 ・資料4 新しい総合計画の骨子(案) ・ゾーニングの見直しは、都市マスが動いている中では難しい。	
6	・古いままの新市建設計画を基にして、新しい総合計画を策定して良いのか。以前計画した道路が廃止になったとか、都市計画図の変更の経緯、人口減少に伴う、コンパクトタウン化やスマートシユリンクへの検討、見直しはなされたか。縮小のところの議論を何かしてきたなら、その辺を含めるのが議論のポイントとなる。	・総合計画審議会の中で一定の検討はされてきたが、結果として変更はない。	・都市マスの議論を説明して行く。	・「土地利用計画」、 「都市マスタープラン」の経過、現況確認
7	・今までの計画で、達成できたこと、出来ていないこと、止めざるを得ないことをつづさに洗い出していきたい。 ・細かい数字で時間をとらず、生産的に良く分かる議論にしてほしい。		・参考資料⑦ 総合計画(後期基本計画)評価書	・総合計画施策別現況・実績調査 ・個別計画調査
8	・新しい総合計画と新市建設計画と、何故二つの計画が必要なのか。総合計画が具体的なもので、新市建設計画がざっくりしたものという考え方でいいのか。新市建設計画に総合計画がぶら下がっているイメージか？	・計画として2つあり、並行して走っている。 ・新市建設計画で概念的、理念的なもの、総合計画ではそれを受けた具体的な政策、施策を書いており、上下の関係ではない。次回に2つの計画の関係性を整理して示したい。	・参考資料① 総合計画と新市建設計画について	
9	・新市建設計画を先に見直して、その後に総合計画を策定しないと整合が図れないのではないか。合併特例債の絡みがあるので、どの程度変えていいのかも教えてほしい。	同上	同上	
10	・市長の公約で掲げている重点項目やアンケートの結果、不満度が高い(満足度が低い)課題を整理して出してもらいたい。勉強する場ではなく、議論の場にしたい。	・いただいた意見とそれに対する対応策等を、議事録とは別の様式で作成したい。	・資料1 第1回総合計画審議会質疑の要点 ・資料2 新しい総合計画(基本構想)の論点 ・参考資料② 平成24年度伊賀市まちづくりアンケート結果抜粋	